

(参考様式4)

事業所名:グループホームエルム撫川くるみ庵

目標達成計画

作成日: 令和5年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	17	コロナ禍によりご家族と対面する機会も少なく、計画書の内容に、ご本人・ご家族の意向が十分に落とし込めていない部分がある。	計画書のモニタリング・アセスメントを行い、計画書を作成する際に、家族と面談を行う。当方の一方的な思いに偏ることなく、家族と本人の現状についての共有して計画書を作成していく。	・家族と面談を行い、計画書を作成する。 ・遠方などで面談が難しい場合は、電話で内容を説明して、その内容を記録する。 ・職員間で内容を共有して、計画書に沿ったケアを実施する。 12ヶ月
2	25	法人内での災害訓練は実施されているが、事業開始時がコロナ禍の状況もあり、地域との災害訓練が実施できていない。	地域と合同訓練を実施する。	・災害訓練マニュアルの見直しをする。 ・これまでの災害訓練を基に、有事を想定した避難行動のシミュレーションを行う。 6ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。